

# 完了後の評価個表

整理番号 1 - 1

事業名	(林業地域総合整備事業) 森林居住環境整備事業	都道府県	北海道
地区名	様似・浦河・えりも	事業実施主体	北海道、様似町、浦河町
関係市町村	様似町、浦河町、えりも町	管理主体	様似町、浦河町、えりも町
事業実施期間	H12 ~ H16 (5年間)	完了後経過年数	5年

事業の概要・目的	<p>位置等 当地区は、日高地方の東部に位置し、日高山脈とそれとほぼ並行して走る海岸線に挟まれた地域で、狭隘な平野部には牧場が広がり全国一を誇る軽種馬の生産が行われている。また、日高昆布などの沿岸漁業も営まれている。</p> <p>森林の状況 当地区の民有林の森林面積は87,816haで、そのうちの17%にあたる15,108haが人工林となっている。人工林のうち間伐等の森林整備が必要となる 齢級から 齢級の森林は8,484haと56%を占め、優良材生産を目指した森林整備の推進が課題となっている。</p> <p>また、保安林として、主に水源かん養保安林に49,626ha、土砂流出防備保安林に5,679haが指定されており、適正な整備による森林の公益的機能の高度発揮が期待されている。</p> <p>当地区を整備する目的・意義 林道(開設3路線)の総利用区域面積は4,201haを有しており、それぞれの地域の森林整備を実施するうえで唯一の幹線となる路網であり、適正な森林整備の実施が必要となっている。また、大雨や高波等による国道通行止めの際の迂回路として地域住民の通行や物資の運搬等の役割も果たしているため、安全な通行を確保する必要がある。このため、適正な森林整備の促進及び生活環境の改善を図る目的で林道整備を行った。</p> <p>また、市民の森林レクリエーションに対する需要の増加や多様化するニーズに応え、豊かな森林資源を有効に活かした都市との交流による山村地域の活性化が求められていたことから、様似町において森林コミュニティ環境整備を実施した。</p> <p>(事業概要) 森林整備 様似町 間伐等 66.38ha 浦河町 間伐等 98.96ha 森林基幹道整備 えりも線 車道幅員 4.0m 開設延長 1,429m 利用区域面積 2,652ha 森林管理道整備 アポイ新富線 車道幅員 3.0m 開設延長 4,504m 利用区域面積 958ha 野深線 車道幅員 4.0m 開設延長 3,100m 利用区域面積 591ha 東町幌別線 車道幅員 4.0m 改良延長 33m 森林コミュニティ環境整備 様似町森林コミュニティ施設 運動施設等 総事業費 1,374,526千円 (当初総事業費 1,055,100千円)</p>
----------	---

費用対効果分析の算定基礎となった要因の変化	<p>平成22年度時点における費用対効果分析の結果は以下のとおりである。なお、路線の追加に伴い事業計画を変更したため、総事業費が増加している。</p> <p>総便益(B) 4,211,147千円 総費用(C) 2,332,717千円 効果分析(B/C) 1.80</p>
-----------------------	---

事業効果の発現状況	<p>手入りが遅れていた森林約165haの間伐等が実施され、森林の公益的機能が維持増進された。</p> <p>また、林道整備により施業地までの到達時間の短縮及び施業コストの低減が図られ、整備前5年間の間伐・保育等延べ面積約148haに対し、過去5年間で約501ha(3.4倍)に増加した。</p> <p>森林コミュニティ環境整備により整備した様似町森林コミュニティ施設の年間利用者数は様似町の人口の約2倍に相当する約11,800人に上っており、都市と山村の交流促進につながった。</p>
-----------	---

事業により整備された施設の管理状況	<p>区域内の森林は、森林所有者及び森林組合により間伐等が適切に実施されたため良好な管理状況にある。</p> <p>林道は、様似町、浦河町、えりも町が定めた林道維持管理規定に基づき適切に管理されており、年数回の草刈りや側溝掃除等が行われている。</p> <p>また、様似町森林コミュニティ施設は、様似町が利用期間は管理人を常駐させるなど適切に管理されている。</p>
-------------------	---

<p>事業実施による環境の変化</p>	<p>健全な状態の単層林や複層林、針広混交林が整備され森林の景観が向上した。 林道整備により、森林施業地までの到達時間の短縮等により林業従事者の労働条件の改善が図られ、間伐等が進むなど、森林所有者の森林整備に対する意欲が向上している。 林道整備による野生動植物の生息・生育環境の悪化、渓流水の流量の減少などの影響は見受けられない。 整備された林道は、大雨や高波等による国道通行止めの際の迂回路として利用されており、地域住民の生活環境の安定に寄与している。 林道を通じて山菜採りやハイキング等に森林を利用する地元住民が増加しており、森林に対する理解が深まりつつある。</p>
<p>社会経済情勢の変化</p>	<p>近年、森林のもつ木材生産機能はもとより、地球温暖化防止や水土保全等の公益的機能への期待が高まってきている。 林道の整備により、労働強度の軽減や作業コストの低減による林業生産性の向上が図られつつある。 森林コミュニティ施設は供用開始した平成15年以降、地域のレクリエーション施設や高齢者等集いの場として定着し、都市と山村の交流促進による地域の活性化や住民の健康増進にも繋がっている。</p>
<p>今後の課題等</p>	<p>森林整備に対する地元住民の意欲が増進されたものの、木材価格の低迷等により未だ森林整備が十分と言えない状況となっている。今後、さらなる路網の整備や施業の集約化、高性能林業機械の導入により、効率的かつ低コストな施業を推進し、林業生産性を向上させる必要がある。 また、一般車両の通行の増加に伴い、適切な維持管理の実施と、より安全な林道通行を確保するために林道利用に係るマナーの向上を図る必要がある。 当事業により整備された施設については、引き続き適切な維持管理を行っていく必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元の意見： 路網整備により適切な森林整備が実施され、水源かん養や山地災害防止等の公益的機能の発揮に寄与している。（北海道） 森林整備の実施により、道道481号線に隣接する浦河ダム湖周辺の自然景観が維持されている。（浦河町） 林道の開設後は、沿線の小溪流等への散策に訪れる人が増加してきているとともに、地域の振興や生活関連道路としても寄与している。（浦河町・様似町・えりも町） 森林コミュニティ施設の整備後は、隣接するアポイ山麓ファミリーパークの魅力が更に高まり、入込者の増加と地元様似町や近隣市町村からの来訪者により地域振興が図られている。（様似町） 国道が大雨や高波等によりしばしば通行止めとなり、地域が孤立化する度に、林道が国道の代替え道路として利用されている。（えりも町）</li> </ul>
<p>評価結果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要性： 森林整備を効率的に行う基盤となる路網整備や、森林コミュニティ環境整備による森林の多面的機能等の活用を通じた都市と山村の交流促進による地域の活性化が求められていたことから、事業の必要性が認められる。</li> <li>・ 効率性： 現地の条件に応じた工種・工法が採用されるとともに、事業実施に当たっても現地発生木材の利用や切・盛土量の抑制等コスト縮減が図られたことから、事業の効率性が認められる。</li> <li>・ 有効性： 林道整備により森林へのアクセスが容易となり、作業効率が向上し、森林整備等が促進され、今後も一層の効果の発現が見込まれる。また、林道通行の安全性の確保及び森林コミュニティ施設における山村と都市住民との交流による地域の活性化にも貢献しており、事業の有効性が認められる。</li> </ul>

## 便 益 集 計 表

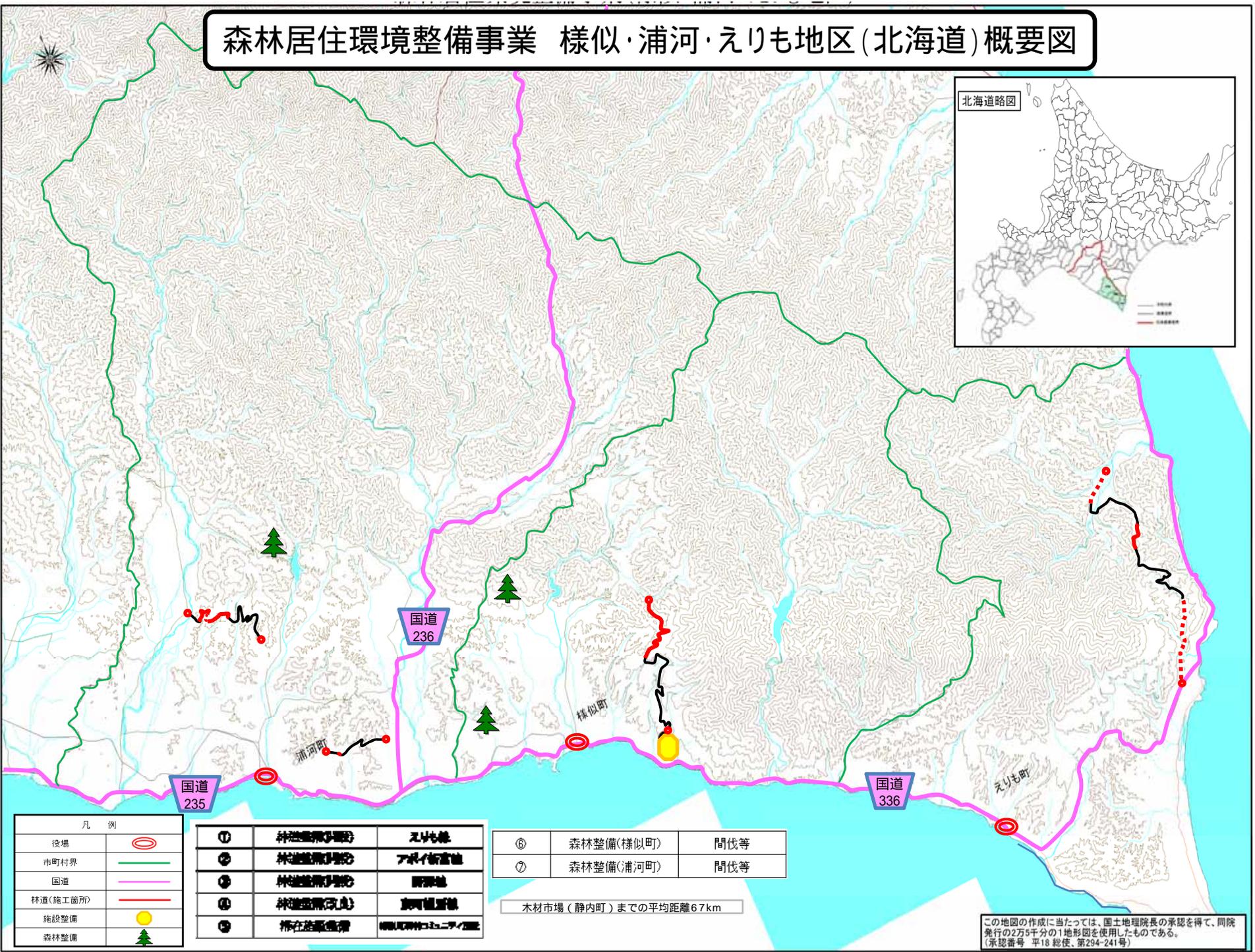
(森林整備事業)

事業名: 森林居住環境整備事業  
 地区名: 様似・浦河・えりも

北海道  
 (単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評 価 額	備 考
水源かん養便益	洪水防止便益	239,469	
	流域貯水便益	97,180	
	水質浄化便益	165,888	
山地保全便益	土砂流出防止便益	451,776	
	土砂崩壊防止便益	22,160	
環境保全便益	炭素固定便益	59,080	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	47,555	
	木材生産確保・増進便益	460,671	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	2,128,744	
森林の総合利用便益	ふれあい機会創出便益	42,020	
	フォレストアメニティ施設利用便益	482,306	
災害等軽減便益	災害復旧経費縮減便益	14,298	
総 便 益 (B)		4,211,147	
総 費 用 (C)		2,332,717	
費用便益比	$B \div C = \frac{4,211,147}{2,332,717} = 1.80$		

# 森林居住環境整備事業 様似・浦河・えりも地区(北海道) 概要図



凡例	
役場	○
市町村界	—
国道	—
林道(施工箇所)	—
施設整備	●
森林整備	▲

①	林道整備(新設)	えりも線
②	林道整備(改良)	アボイ新富線
③	林道整備(改良)	阿部線
④	林道整備(改良)	高野線
⑤	林道整備(改良)	横内線

⑥	森林整備(様似町)	間伐等
⑦	森林整備(浦河町)	間伐等

木材市場(静内町)までの平均距離6.7km

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用したものである。  
(承認番号 平18 総使、第294-241号)